

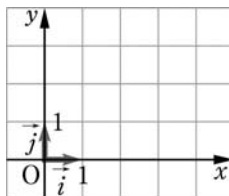
2節 ベクトルの成分表示と内積

1 ベクトルの成分表示

基本ベクトル

0 を原点とする座標平面上において、 x 軸、 y 軸の正の向きと同じ向きで、大きさが1のベクトルを^① () といい、それぞれ \vec{i} , \vec{j} で表す。

(教科書 p.50)



例1 $P(3, 2)$ のとき、 \vec{i} , \vec{j} を用いて、 \vec{OP} を表してみよう。

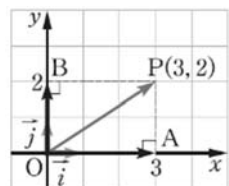
右の図のように、点 P から x 軸に垂線 PA を、 y 軸に垂線 PB を引くと

$$\vec{OA} = (\quad), \vec{OB} = (\quad)$$

であるから

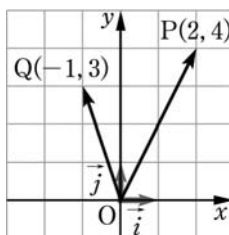
$$\vec{OP} =$$

$$=$$



問1 $P(2, 4)$, $Q(-1, 3)$ のとき、次のベクトルを、 \vec{i} , \vec{j} を用いて表しなさい。

(1) \vec{OP}



(2) \vec{OQ}

ベクトルの成分表示

右の図のベクトル \vec{p} に対して、 $\vec{p} = \vec{OP}$ となる点 P の座標が (a, b) であるとき、 \vec{p} は

$$\vec{p} = a\vec{i} + b\vec{j}$$

と表される。この a , b をそれぞれ \vec{p} の^② () ,

^③ () といい、 \vec{p} を

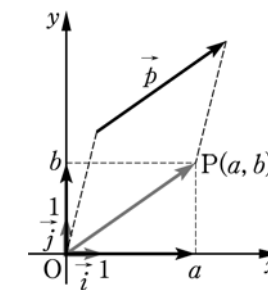
$$\vec{p} = (a, b)$$

と表す。この表し方を \vec{p} の^④ () という。

とくに、 $\vec{0}$, および \vec{i} , \vec{j} の成分表示は次のようになる。

$$\vec{0} = (0, 0), \quad \vec{i} = (1, 0), \quad \vec{j} = (0, 1)$$

(教科書 p.51)



例2 右の図のベクトル \vec{a} , \vec{b} を成分表示してみよう。

$\vec{a} = \vec{OA}$ となる点 A の座標は $(2, 3)$ であるから

$$\vec{a} =$$

よって

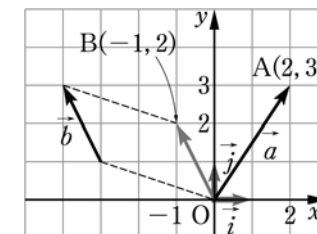
$$\vec{a} =$$

また、 $\vec{b} = \vec{OB}$ となる点 B の座標は $(-1, 2)$ であるから

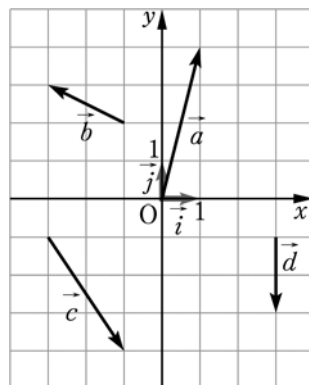
$$\vec{b} =$$

よって

$$\vec{b} =$$



問2 右の図のベクトル \vec{a} , \vec{b} , \vec{c} , \vec{d} を、それぞれ成分表示しなさい。



問3 次のベクトルの大きさを求めなさい。

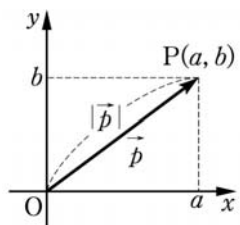
- (1) $\vec{a} = (2, 1)$
- (2) $\vec{b} = (0, -2)$
- (3) $\vec{c} = (-1, 3)$
- (4) $\vec{d} = (-3, -4)$

成分表示とベクトルの大きさ

(教科書 p.52)

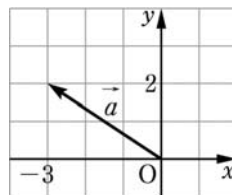
成分表示とベクトルの大きさ

$\vec{p} = (a, b)$ のとき
 $|\vec{p}| = \sqrt{a^2 + b^2}$



例3 $\vec{a} = (-3, 2)$ の大きさは

$|\vec{a}| =$

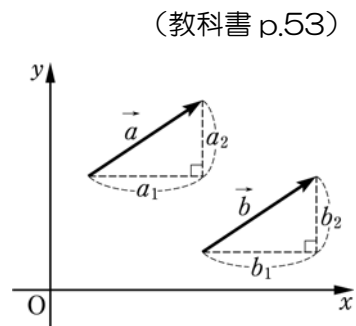


2 成分表示されたベクトルの計算

等しいベクトル

2つのベクトル $\vec{a} = (a_1, a_2)$, $\vec{b} = (b_1, b_2)$ が等しいのは、 x 成分どうし、 y 成分どうしがともに等しいときである。

すなわち、次のことが成り立つ。



等しいベクトルと成分表示

$\vec{a} = (a_1, a_2)$, $\vec{b} = (b_1, b_2)$ のとき

$$\vec{a} = \vec{b} \iff a_1 = b_1, a_2 = b_2$$

例題 1 2つのベクトル $\vec{a} = (m-3, n+5)$, $\vec{b} = (4, 2)$ が等しくなるように、 m, n の値を定めなさい。

解

問4 次の2つのベクトルが等しくなるように、 m, n の値を定めなさい。

(1) $\vec{a} = (m+3, 1)$, $\vec{b} = (5, 1)$

(2) $\vec{a} = (m-1, n+7)$, $\vec{b} = (2, 6)$

成分表示されたベクトルの計算

(教科書 p.54)

成分表示されたベクトルの計算

$\vec{a} = (a_1, a_2)$, $\vec{b} = (b_1, b_2)$ のとき

[1] $\vec{a} + \vec{b} = (a_1, a_2) + (b_1, b_2)$

$$= (a_1 + b_1, a_2 + b_2)$$

[2] $\vec{a} - \vec{b} = (a_1, a_2) - (b_1, b_2)$

$$= (a_1 - b_1, a_2 - b_2)$$

[3] $k\vec{a} = k(a_1, a_2) = (ka_1, ka_2)$ k は実数

問5 $\vec{a} = (1, 5)$, $\vec{b} = (3, 4)$ のとき、次のベクトルを成分表示しなさい。

(1) $\vec{a} + \vec{b}$

(2) $\vec{a} - \vec{b}$

(3) $3\vec{a}$

例4 $\vec{a} = (5, -3)$, $\vec{b} = (1, 2)$ のとき, $\vec{a} + 4\vec{b}$ と $2\vec{a} - 3\vec{b}$ を成分表示してみよう。

$$\vec{a} + 4\vec{b} =$$

$$2\vec{a} - 3\vec{b} =$$

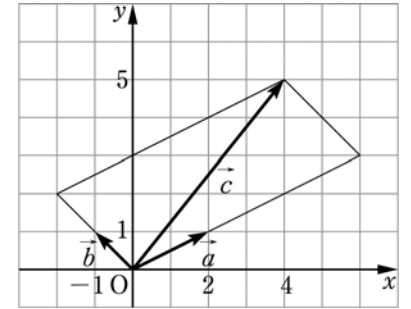
問6 $\vec{a} = (6, -1)$, $\vec{b} = (5, 1)$ のとき, 次のベクトルを成分表示しなさい。

(1) $\vec{a} + 2\vec{b}$

(2) $3\vec{a} - 4\vec{b}$

例題 2 $\vec{a} = (2, 1)$, $\vec{b} = (-1, 1)$ のとき, $\vec{c} = (4, 5)$ を $k\vec{a} + l\vec{b}$ の形で表しなさい。

解



問7 $\vec{a} = (7, 2)$, $\vec{b} = (1, -1)$ のとき, $\vec{c} = (4, 5)$ を $k\vec{a} + l\vec{b}$ の形で表しなさい。

3 ベクトルの内積

ベクトルの内積

$\vec{0}$ でない2つのベクトル \vec{a} , \vec{b} に対して、点 O を始点として、 $\vec{a} = \vec{OA}$, $\vec{b} = \vec{OB}$ となるように点 A , B をとる。

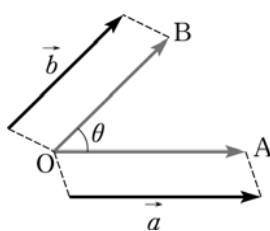
このとき

$$\angle AOB = \theta$$

を \vec{a} と \vec{b} の (5)) という。ただし、 $0^\circ \leq \theta \leq 180^\circ$ とする。

このとき、 $|\vec{a}| |\vec{b}| \cos \theta$ を \vec{a} と \vec{b} の (6)) といい、 $\vec{a} \cdot \vec{b}$ で表す。

(教科書 p.56)



◀内積 $\vec{a} \cdot \vec{b}$ は、ベクトルではなく、実数である。

ベクトルの内積

\vec{a} と \vec{b} のなす角を θ とするとき

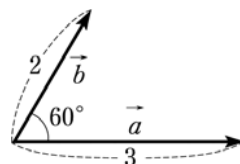
$$\vec{a} \cdot \vec{b} = |\vec{a}| |\vec{b}| \cos \theta$$

$\vec{a} = \vec{0}$ または $\vec{b} = \vec{0}$ のときには、 $\vec{a} \cdot \vec{b} = 0$ と定める。

例5 $|\vec{a}| = 3$, $|\vec{b}| = 2$ で、 \vec{a} , \vec{b} のなす角

が 60° のとき

$$\vec{a} \cdot \vec{b} =$$



問8 次の場合について、内積 $\vec{a} \cdot \vec{b}$ を求めなさい。

ただし、 \vec{a} , \vec{b} のなす角を θ とする。

(1) $|\vec{a}| = 2$, $|\vec{b}| = 5$, $\theta = 30^\circ$

◀ $\cos \theta$ の値

θ	$\cos \theta$
0°	1
30°	$\frac{\sqrt{3}}{2}$
45°	$\frac{1}{\sqrt{2}}$
60°	$\frac{1}{2}$
90°	0
120°	$-\frac{1}{2}$
135°	$-\frac{1}{\sqrt{2}}$
150°	$-\frac{\sqrt{3}}{2}$
180°	-1

(2) $|\vec{a}| = 7$, $|\vec{b}| = 1$, $\theta = 90^\circ$

(3) $|\vec{a}| = 3$, $|\vec{b}| = 4$, $\theta = 120^\circ$

内積と成分表示

(教科書 p.57)

2つのベクトル $\vec{a} = (a_1, a_2)$, $\vec{b} = (b_1, b_2)$ の内積 $\vec{a} \cdot \vec{b}$ は、次のようになる。

内積と成分表示

$\vec{a} = (a_1, a_2)$, $\vec{b} = (b_1, b_2)$ のとき

$$\vec{a} \cdot \vec{b} = a_1 b_1 + a_2 b_2$$

例6 $\vec{a} = (3, 2)$, $\vec{b} = (4, -1)$ のとき

$$\vec{a} \cdot \vec{b} =$$

問9 次の2つのベクトル \vec{a} , \vec{b} について、内積 $\vec{a} \cdot \vec{b}$ を求めなさい。

(1) $\vec{a} = (5, 2)$, $\vec{b} = (1, 4)$

(2) $\vec{a} = (2, 3)$, $\vec{b} = (7, -3)$

(3) $\vec{a} = (1, 6)$, $\vec{b} = (8, -2)$

(4) $\vec{a} = (6, 2)$, $\vec{b} = (-3, 9)$

4 ベクトルのなす角

ベクトルのなす角

(教科書 p.58)

$\vec{0}$ でない2つのベクトル \vec{a} , \vec{b} のなす角を θ とすると, $\vec{a} \cdot \vec{b} = |\vec{a}| |\vec{b}| \cos \theta$ であるから

$$\cos \theta = \frac{\vec{a} \cdot \vec{b}}{|\vec{a}| |\vec{b}|} \quad \leftarrow 0^\circ \leq \theta \leq 180^\circ$$

が成り立つ。

例題 次の2つのベクトル \vec{a} , \vec{b} のなす角 θ を求めなさい。

3 $\vec{a} = (3, 1), \vec{b} = (2, -1)$

解

$$\begin{aligned} \leftarrow \vec{a} &= (a_1, a_2), \\ \vec{b} &= (b_1, b_2) \text{ のとき} \\ \vec{a} \cdot \vec{b} &= a_1 b_1 + a_2 b_2 \\ |\vec{a}| &= \sqrt{a_1^2 + a_2^2} \\ |\vec{b}| &= \sqrt{b_1^2 + b_2^2} \end{aligned}$$

(2) $\vec{a} = (1, \sqrt{3}), \vec{b} = (0, 1)$

(3) $\vec{a} = (3, 4), \vec{b} = (-4, 3)$

問10 次の2つのベクトルのなす角 θ を求めなさい。

(1) $\vec{a} = (2, 0), \vec{b} = (1, -1)$

(4) $\vec{a} = (0, -2), \vec{b} = (\sqrt{3}, 1)$

ベクトルの垂直

$\vec{0}$ でない2つのベクトル \vec{a} , \vec{b} のなす角が 90° のとき、 \vec{a} と \vec{b} は (Ⓣ) であるといい、 $\vec{a} \perp \vec{b}$ と表す。

$\vec{a} \perp \vec{b}$ のとき、 $\cos 90^\circ = 0$ より、 \vec{a} と \vec{b} の内積は

$$\vec{a} \cdot \vec{b} = |\vec{a}| |\vec{b}| \cos 90^\circ = 0$$

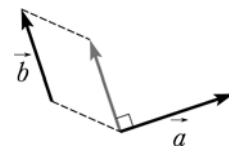
一般に、次のことが成り立つ。

ベクトルの垂直条件
$\vec{a} \neq \vec{0}, \vec{b} \neq \vec{0}$ のとき $\vec{a} \perp \vec{b} \iff \vec{a} \cdot \vec{b} = 0$

$\vec{a} = (a_1, a_2), \vec{b} = (b_1, b_2)$ のとき、このことは次のように表される。

$$\vec{a} \perp \vec{b} \iff a_1 b_1 + a_2 b_2 = 0$$

(教科書 p.58)



$$\vec{a} \cdot \vec{b} = a_1 b_1 + a_2 b_2$$

問12 次の2つのベクトル \vec{a}, \vec{b} が垂直になるような x, y の値を求めなさい。

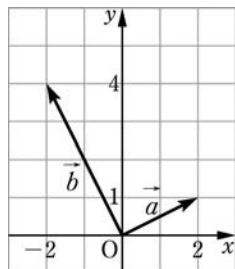
(1) $\vec{a} = (4, 6), \vec{b} = (x, -2)$

(2) $\vec{a} = (9, 3), \vec{b} = (2, y)$

例7 $\vec{a} = (2, 1), \vec{b} = (-2, 4)$ のとき

$$\vec{a} \cdot \vec{b} =$$

したがって、 $\vec{a} \perp \vec{b}$ である。



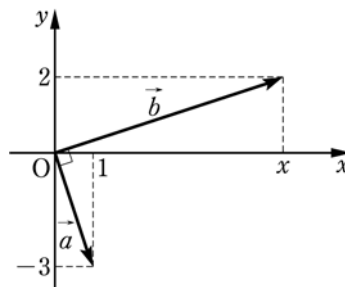
問11 次のベクトルのうち、どれとどれが垂直なベクトルですか。

$$\vec{a} = (4, -1), \vec{b} = (1, -4), \vec{c} = (-2, -8)$$

例8 $\vec{a} = (1, -3), \vec{b} = (x, 2)$ が垂直になるとき、

$$\vec{a} \cdot \vec{b} = 0$$

であるから



内積の性質

(教科書 p.60)

ベクトルの内積について、次のことが成り立つ。

内積の性質
〔1〕 $\vec{a} \cdot \vec{a} = \vec{a} ^2$
〔2〕 $\vec{a} \cdot \vec{b} = \vec{b} \cdot \vec{a}$
〔3〕 $(k\vec{a}) \cdot \vec{b} = k(\vec{a} \cdot \vec{b}) = \vec{a} \cdot (k\vec{b})$ k は実数
〔4〕 $\vec{a} \cdot (\vec{b} + \vec{c}) = \vec{a} \cdot \vec{b} + \vec{a} \cdot \vec{c}$
〔5〕 $(\vec{a} + \vec{b}) \cdot \vec{c} = \vec{a} \cdot \vec{c} + \vec{b} \cdot \vec{c}$

例9 $|\vec{a}| = 4, \vec{a} \cdot \vec{b} = 2$ のとき、 $\vec{a} \cdot (\vec{a} - 3\vec{b})$ の値を求めよう。

$$\vec{a} \cdot (\vec{a} - 3\vec{b}) =$$

問13 $|\vec{a}| = 3$, $|\vec{b}| = 4$, $\vec{a} \cdot \vec{b} = -2$ のとき, 次の値を求めなさい。

(1) $\vec{a} \cdot (\vec{a} + 2\vec{b}) =$

(2) $(\vec{a} + \vec{b}) \cdot (\vec{a} - \vec{b}) = \vec{a} \cdot (\vec{a} - \vec{b}) + \vec{b} \cdot (\vec{a} - \vec{b})$

復習問題

1 次のベクトルの大きさを求めなさい。

(1) $\vec{a} = (4, 1)$

(2) $\vec{b} = (8, -6)$

2 $\vec{a} = (m + 6, n - 4)$, $\vec{b} = (3, 1)$ が等しくなるように m, n の値を定めなさい。

3 $\vec{a} = (1, -2)$, $\vec{b} = (4, 3)$ のとき、次のベクトルを成分表示しなさい。

(1) $\vec{a} + \vec{b}$

(2) $\vec{a} - \vec{b}$

(3) $5\vec{a} - 2\vec{b}$

4 $\vec{a} = (5, 2)$, $\vec{b} = (-1, 1)$ のとき, $\vec{c} = (8, 6)$ を $k\vec{a} + l\vec{b}$ の形で表しなさい。

5 次の場合について、内積 $\vec{a} \cdot \vec{b}$ を求めなさい。ただし、 \vec{a}, \vec{b} のなす角を θ とする。

(1) $|\vec{a}| = 5, |\vec{b}| = \sqrt{2}, \theta = 45^\circ$

(2) $|\vec{a}| = 4, |\vec{b}| = 3, \theta = 150^\circ$

6 次の2つのベクトル \vec{a}, \vec{b} について、内積 $\vec{a} \cdot \vec{b}$ を求めなさい。

(1) $\vec{a} = (1, 2), \vec{b} = (4, 5)$

(2) $\vec{a} = (7, 2), \vec{b} = (0, -3)$

7 次の2つのベクトルのなす角 θ を求めなさい。

(1) $\vec{a} = (1, 0), \vec{b} = (1, \sqrt{3})$

(2) $\vec{a} = (2, 1), \vec{b} = (3, -6)$

(3) $\vec{a} = (\sqrt{3}, -1), \vec{b} = (2, 0)$

(4) $\vec{a} = (-1, 2), \vec{b} = (3, -1)$

8 次の2つのベクトル \vec{a}, \vec{b} が垂直になるような x, y の値を求めなさい。

(1) $\vec{a} = (3, 4), \vec{b} = (x, 6)$

(2) $\vec{a} = (8, -2), \vec{b} = (1, y)$